

異常気象とも言われていた猛暑がやっと過ぎ、漸く秋めいてきました。新型コロナウイルス感染症は定点把握の対象疾患に変更されており実数の把握はできませんが、感染者は増加傾向で、最も多いのは10代、次いで5～9歳、その次が1～4歳と通学・通園している年代に多い結果となっています。入院人数や重症化している患者数は横ばいとなっていますが、インフルエンザとの同時感染やコロナ変異株「BA.2.86」も確認されており、引き続き感染拡大に注視し、対策を怠らぬよう注意が必要と感じています。

新型コロナウイルス感染症の拡大が在宅医療・介護連携に及ぼす影響は大きいと考えられ、現状を把握するために、北区内訪問看護事業所、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所を対象としたアンケートを実施しました。その結果、他事業所との連携については、十分・概ねできていると答えた事業所が75%でした。連携が取りにくい職種を問う質問では医師・歯科医師と回答する事業所が比較的多く、また今後、連携したい先を問う質問では病院・診療所とする事業所が多くみられました。連携したい先には北サポも19件あり、さらなる周知を行い今後に生かしていきたいと考えております。アンケート結果は10月の北区在宅医療介護ネットワーク委員会で発表し、北サポホームページへも掲載予定です。

北サポの活動といたしましては、今までの大淀地域4事業連絡会に、9月より北区地域包括支援センターが加わり、北区全体での検討ができるようになりました。情報共有や活動について活発な意見交換を行い、今後の協働的な活動へつなげたいと考えております。地域活動ではACPの周知のため、地域の福祉センターでのミニ講座の実施や、北区地域包括支援センターとの共催で「もしバナゲーム」の体験など、関係機関のご協力をいただきながら積極的に取り組んでいます。

今後も、在宅医療・介護・福祉に関わる方々との「顔の見える関係」の構築が益々進むよう努力したいと考えております。

『自分らしく住み慣れた場所で最後まで』全ての事業で1人の生活を支える」を実現するために頑張ります。どうぞ、お気軽に北サポをご活用ください。

北区在宅医療・介護連携相談支援室
コーディネーター 川田 雅子
〈ご相談連絡先〉TEL 06-6948-6630
FAX 06-6948-8956
緊急連絡先 080-1433-2528
<http://www.kita-med.or.jp/kitasapo/>
E-mail kita-support@dune.ocn.ne.jp